

令和3年（2021）年4月7日

生徒指導部防災係

緊急地震速報のシェイクアウト訓練の実施について

- 1 日時 令和3年4月16日（金）12時40分～5分程度
- 2 目的 緊急地震速報を見聞きした際に、それぞれの場面に応じた、身の安全を確保する行動を実施することで、実際に緊急地震速報が発表された時の適切な対応行動を身に付けるとともに、日頃からの地震や津波への備えの重要性を再確認する。
- 3 シェイクアウト訓練

「まず低く、頭を守り、動かない」

○訓練の内容

- ① 4限時（12時40分～）訓練緊急地震速報のアラーム音を聞いて、初期対応（身の安全を確保する）をとる。
- ② 初期対応後の放送を聞き取る。

- ① 放送（CD）「（アラーム音）緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。」
- ② 2回繰り返した（10秒間）後に 職員放送「訓練地震発生、直ちに身を守る行動をとってください。」（緊急地震速報は引き続き流す。）
- ③ 生徒は頭を保護しながら机の下にもぐり、机の脚を持ち身体を守る。
※机の下にもぐることができない場合などは、授業者の判断でご指導ください。
- ④ （40秒後）職員放送
「揺れが収まりました。体育館（もしくは運動場）に避難してください。」
- ⑤ （10秒後）職員放送
「生徒の皆さんは、教室に戻り着席してください。これでショート避難訓練を終わります。」

※ 教室以外（体育館・実習室等）にいる場合、授業担当者の判断で対応する。

※ 避難の必要性や「避難場所がどこであるか」を聞き取るようご指導ください。

4 訓練の留意点

（1）先生方へ

- ① 「揺れが収まりました。体育館（もしくは運動場）に避難してください。」と放送をしますので、避難を開始する直前までご指導ください。※**実際に避難はしません。**
 - ② 10秒後に訓練終了の放送をしますので、教室に生徒を戻し着席させてください。
- （2）いつ、どのような場面に於いて地震が起こるか分からないため、授業担当者は、生徒の身の安全確保を第一に、初期対応に心掛ける。
- （3）日頃から、災害対応の基本となる「自助」の強化のために生徒への周知徹底を図る。